谷原 菜摘子

1989　埼玉県生まれ
2014　京都市立芸術大学大学院美術学部卒業
2016　京都市立芸術大学大学院美術研究科絵画専攻修了
2017　第28回五島記念文化賞美術新人賞研修としてパリに1年間滞在
2020　京都市立芸術大学大学院美術研究科博士課程美術専攻(絵画)満期退学
2021　京都市立芸術大学美術研究科博士(後期)課程美術専攻(絵画)修了

受賞／助成
2014　市長賞「京都市立芸術大学作品展」京都市立芸術大学
京展賞「京展2014」京都市美術館
公益財団法人佐藤国際文化育英財団第24期奨学生
2015　「京展2015」（須田賞、買い上げ賞）京都市美術館
第7回絹谷幸二賞、毎日新聞社主催
京都市銀行美術研究支援制度選定、京都銀行
2016　同窓会賞「京都市立芸術大学作品展」京都市立芸術大学
VOCA奨励賞「VOCA展2016　現代美術の展望－新しい平面の作家たち」上野の森美術館
2017　第28回五島記念文化賞美術新人賞
京都新聞賞「Kyoto Art for Tomorrow－京都新鋭選抜展2017」京都文化博物館
2018　京都市芸術新人賞
2020　ARKO (Artist in Residence Kurashiki, Ohara)、大原美術館、岡山
2021　第39回京都府文化賞奨励賞
梅原賞（博士論文「暗さの底にある光脈 －デロリを起点とした暗い絵の考察－」、京都市立芸術大学)
「ないじぇる芸術創生ラボ」アーティスト・イン・レジデンス、国文学研究資料館
アーツサポート関西(岩井コスモ証券ASK支援寄金)助成
2022　令和3年度 咲くやこの花賞 美術部門[現代美術]
2025　令和7年度 兵庫県芸術奨励賞
令和7年度 亀高文子記念―赤艸社賞

個展
2013　「no boundaries」ギャラリー16、京都
2015　「Black is the colour」ギャラリー16、京都
2016　「私は暗黒を抱いている」ギャラリー16、京都
2017　「箱舟は未だ現れない」ギャラリー16、京都
2019　「まつろわぬもの」MEM、東京
2021　「うきよの画家」上野の森美術館ギャラリー、東京
「紙の上のお城」MEM、東京
2022　「ごらん、世界は美しい」MEM、東京
2023　「谷原菜摘子の北加賀屋奇譚」クリエイティブセンター大阪、千鳥文化、大阪
「ARKO 2023 谷原菜摘子」大原美術館、岡山
2024　「私たちの人生」MEM、東京

「どこかでラッパが鳴っている」上野の森美術館ギャラリー、東京
2025　「Love Suicide」MEM

グループ展
2014　「京展2014」京都市美術館、京都
「奈良・ 町家の芸術祭　はならぁと こあ」旧たき万旅館生駒宝山寺参道、奈良
「京都市立芸術大学卒業作品展」京都市立芸術大学、京都
2015　「京都市立芸術大学進級作品展」京都市立芸術大学、京都
「第24回奨学生美術展」公益財団法人佐藤国際育英財団佐藤美術館、東京
「PAINTER SESSION」AIDA gallery、大阪
「京展2015」京都市美術館、京都
2016　「SHOBOX WORLD」清州市立美術館、韓国
「現代戦争画展」TAV gallery、東京
「京都市立芸術大学卒業作品展」京都市立芸術大学、京都
「VOCA2016　現代美術の展望－新しい平面の作家たち」上野の森美術館、東京
2017　「25人の作家たち－佐藤国際文化育英財団25周年記念奨学生選抜」公益財団法人佐藤国際育英財団佐藤美術館、東京
「Kyoto Art for Tomorrow－京都新鋭選抜展2017」京都文化博物館、京都
「原田の森リニューアルオープン展－ひょうごから世界へ－」原田の森ギャラリー、兵庫
「Young Art Heart 2017」Galerie F&F、台北、台湾
2018　「MUSUBI」Galerie DA-END、パリ、フランス
2019　「此方／彼方－Visionaries 2」MEM、東京
「VOCA受賞作品展：CONNECT VOCA！」第一生命ギャラリー、東京
2020　「第一生命所蔵のVOCA受賞作品展『Japanesque!』」第一生命ギャラリー、東京
「モノとコトとカラダをめぐって－6つの視点」MEM、東京
「ファマルコン－連鎖／反応」アトリエみつしま、京都
2021　「Slow Culture」京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA、京都
「やんばるアートフェスティバル2021–2022」大宜味村立旧塩屋小学校、沖縄
2022　「千島土地コレクション[TIDE―潮流(タイド)が形(フォーム)になるとき―]」kagoo、大阪
「リ・フレッシャーズ－新収蔵品紹介展」兵庫県立美術館
「わたしたちの絵　時代の自画像」平塚市美術館、神奈川
「[2022 秋期]コレクションルーム 特集：身体からだ、装飾、ユーモラス」京都市京セラ美術館
「Art Collaboration Kyoto Special Programs: SGC ART COLLECTION」国立京都国際会館ニューホールホワイエ
2023　「ないじぇる芸術共創ラボ二人展 染谷聡×谷原菜摘子－わだかまる光陰」文房堂ギャラリー、東京
「やんばるアートフェスティバル2022–2023」大宜味村立旧塩屋小学校、沖縄
「『V』～VOCAのVenus(女神)たち～」第一生命ロビー、東京
「ブレイク前夜展 in 金沢「秋元雄史セレクション ～ブレイク前夜」ASTER、金沢
2024　「わたしのいる場所―コレクションから「女性」特集！」兵庫県立美術館
「コレクション１　彼女の肖像」国立国際美術館、大阪
「ドローイングの現在」師岡制作所、埼玉

2025　「創造と破壊の閃光」（草間彌生、三島喜美代、坂上チユキ、谷原菜摘子）ジャイルギャラリー、東京
2026　「目は口ほどに」徳島県立近代美術館

コレクション
京都市美術館
京都銀行
第一生命保険株式会社（東京）
The Jean Pigozzi Collection
札幌宮の森美術館（北海道）
兵庫県立美術館
千島土地株式会社（大阪）
国立国際美術館（大阪）
大原美術館（岡山）
大阪中之島美術館
徳島県立近代美術館

ワークショップ・講演、その他
2017　ワークショップ「超装飾絵画」　京都市美術館、京都
2018　講演会「Rencontre avec NATSUKOTANIHARA 」パリ第8大学、フランス
2022　人形美術・宣伝作画を担当「結城座旗揚げ385周年記念公演第3弾＜変身＞」結城座
ワークショップ「こわい絵を描こう」市制90周年記念展　わたしたちの絵　時代の自画像　関連事業、平塚市美術館、神奈川
コラボレーション「SGC ART COLLECTION vol.5」、金を素材に使用した作品を制作《パンドラの匣を開けて眠りましょう》（2022年）、《シャワーを浴びて金になる》（2022年）、《アリスの世界から》（2023年）
2023　ワークショップ「超装飾絵画！～輝く夏の思い出をベルベットに残してみよう！～with 谷原菜摘子」大原美術館、岡山
2024　舞台演出美術を担当「中之島文楽 2024：人形浄瑠璃　文楽 × 浪曲 × 現代美術プロジェクションマッピング」大阪市中央公会堂
2025　舞台演出美術を担当「中之島文楽 2025：人形浄瑠璃　文楽 × 浪曲 × 現代美術プロジェクションマッピング」大阪市中央公会堂
2026　アートによる子どものための能案内「羽衣」山本能楽堂、大阪

主な文献
[作品集、展覧会カタログ]
中井康之「谷原菜摘子」『VOCA展』上野の森美術館、2016年、64–65頁
中井康之「現代の「浮世」絵師－谷原菜摘子の絵画－」『谷原菜摘子　まつろわぬもの』MEM、2019年
森村泰昌「或る画家への手紙」『谷原菜摘子　うきよの画家』MEM、2021年、50–52頁
中井康之「谷原菜摘子の歪んだ真珠」『谷原菜摘子　うきよの画家』MEM、2021年、53–61頁
家田奈穂「世相を描くということ－谷原菜摘子、村上早の作品から」『わたしたちの絵　時代の自画像』平塚市美術館、2022年、66–68頁

[自筆]

「細部への情熱：奇妙な視覚体験」『アートコレクターズ』5月号、生活の友社、2021年5月、32頁

「恐怖の表象：解剖！水木しげる　現代作家に与えた影響」『美術の窓』7月号、生活の友社、2022年7月、47頁

谷原菜摘子「どこかでラッパが鳴っている」『ないじぇる芸術共創ラボ二人展 染谷聡×谷原菜摘子－わだかまる光陰』展覧会リーフレット、2023年1月

谷原菜摘子「怪画の流儀：１鮮やか・怖い絵・暗い魅力」『読売新聞 夕刊』読売新聞社、2023年2月8日

谷原菜摘子「怪画の流儀：２悲惨な地獄絵　衰えぬ人気」『読売新聞 夕刊』読売新聞社、2023年2月15日

谷原菜摘子「怪画の流儀：３人間が鬼になる悲劇」『読売新聞 夕刊』読売新聞社、2023年2月22日

谷原菜摘子「怪画の流儀：４心の深奥で求める闇」『読売新聞 夕刊』読売新聞社、2023年3月1日

谷原菜摘子「[新竹取物語 序]－作品公開に寄せて－」ARKO2023、大原美術館、岡山、2023年7月

[展評、インタビュー等]

岸桂子「特集 黒地の布に感情乗せ 第7回絹谷幸二賞」『毎日新聞』2015年2月25日

清水有香「芸術欄 黒のベルベットに人間の闇」『毎日新聞』2015年3月11日

樋口ヒロユキ「天鵞絨の逆説、谷原菜摘子」『TH(トーキング・ヘッズ叢書)　特集：大正耽美』No.62、書苑新社、2015年4月、48–51頁

小吹隆文「レビュー　谷原菜摘子展　Black is the colour」『artscape』2015年4月1日号

「若手発掘の最前線⑤ 第7回絹谷幸二賞」『美術の窓』5月号 、生活の友社、2015年4月

「話題の展覧会を振り返る」『BM/美術の杜』Vol.38、美術の森出版、2015年8月

「巻頭インタビュー谷原菜摘子」『隔月刊He-art Vol.23』4月号、He-art通信、2016年3月15日

「注目のホープの現在までとこれから」『アートコレクターズ』11月号、生活の友社、2016年11月、8–9頁

「新人大図鑑2016注目のホープの現在とこれから」『美術の窓』6月号、生活の友社、2016年6月

「アーテイストの中に宿る暗黒を描く」『アートフィールドウオーキングガイド　月刊ギャラリー』12月号、ギャラリーステーション、2016年12月

河村亮「Sprout！ 発芽するアーテイストたち 不安と恐怖 業の世界寄り沿う闇」『京都新聞』2016年6月25日

小吹隆文「心の闇を描き切る谷原菜摘子展」『京都新聞』2016年12月17日

岸桂子「足元の揺らぎ描いて」『毎日新聞』2016年12月21日

小吹隆文「レビュー　谷原菜摘子展　私は暗黒を抱いている」『artscape』2017年1月15日号

永田晶子『毎日新聞夕刊』2019年10月30日

志賀信夫『EXTRART FILE 23』アトリエサード刊、2019年12月、20–30頁

「黒いベルベットの奥に秘めたデロリの系譜」『美術屋・百兵衛』No.53、麗人社、2020年4月、76–81頁

清水有香「闇にあらがう極彩色」『毎日新聞』2021年6月2日

中井康之「A Modern Ukiyo-e Painter – The Work of Tanihara Natsuko」Ainas Magazine No.14, 2021年6月、イタリア、40－47頁

インタビュー「闇に異物を混入させる描写が、鑑賞者の目の動きを誘発する。」『美術手帖web版』(Web)、2021年6月14日
小野寺ずる「女の平和　第13回谷原菜摘子」『えんぶ』8月号、No.30、株式会社えんぶ、2021年7月9日、54–55頁
小梶勝男「ニッポン絵ものがたり」『読売新聞』2021年7月11日
田中ゑれ奈「社会との関係がらり[絵]の意味は」『朝日新聞』2021年8月3日夕刊
「新世代の到来　若き才能を見よ！」『アートコレクターズ』8月号、生活の友社、2022年4月、24–25頁
インタビュー『ART FULL』(Web)、2021年5月18日
東雅夫「スポットライトは焼酎火『うきよの画家』谷原菜摘子インタビュー」『怪と幽』vol.009、KADOKAWA、2021年12月21日、354–357頁
樋口ヒロユキ「戦後ニッポン 劇薬アートの系譜」『アートコレクターズ』4月号、生活の友社、2022年4月、51–53頁
インタビュー（聞き手：家田奈穂）『わたしたちの絵　時代の自画像』平塚市美術館、2022年、84–88頁
レビュー「谷原菜摘子 ベルベットの憂霊たち」『芸術新潮』2月号、新潮社、2023年2月、89頁
インタビュー「咲くやこの花インタビューvol.33」2022年
淵上えり子「闇の先にある救い　願って」『読売新聞』2023年3月4日関西版夕刊
正木利和「不気味でユーモラスな幻想世界」『産経新聞』2023年3月10日夕刊
山田夢留「咲くやこの花賞受賞　谷原菜摘子さん個展　残酷な世界をも美しく」『毎日新聞』2023年3月10日
三木学「闇の地に光る幻想の質感　谷原菜摘子［谷原菜摘子の北加賀屋奇譚]」『eTOKI』(Web)、2023年3月20日
正木利和「一聞百見　ベルベットに描くストーリー」『産経新聞』2023年6月5日夕刊
正木利和「一聞百見　自我を捨てた苦悩と挫折」『産経新聞』2023年6月6日夕刊
正木利和「一聞百見　目標は[自分を超えること]」『産経新聞』2023年6月7日夕刊
小野祐香「妖艶、緻密・・・独自の世界観」『山陽新聞』2023年7月12日
山田夢留「気鋭に迫る　黒と極彩色 リアルな幻想」『毎日新聞』2023年8月13日
正木利和「谷原菜摘子渾身 自分だけの竹取物語」『産経新聞』2023年8月25日夕刊
平松隆「伝説と自分の物語融合」『山陽新聞』2023年9月7日
市原尚士「美の散策 #33：魔物払う漆黒の絵肌」『月刊ギャラリー』9月号、ギャラリーステーション、2023年9月、74–75頁
写真: 辺口芳典、芝田一絵「日常と現場 PHOTO REPORT｜谷原菜摘子 咲くやこの花賞受賞記念展示［谷原菜摘子の北加賀屋奇譚]」『paperC』(Web)、2023年11月7日
加須屋明子「2022～2023 私のこの3点」『美術評論家連盟 会報』2023年12月16日
インタビュー「谷原菜摘子　装飾が持つ闇と、闇に抗う力」『美術の窓』1月号、生活の友社、2024年1月、90–97頁
田中ゑれ奈「ベルベットに描く極彩色の黙示録」『朝日新聞』2024年9月24日夕刊
浅田真珠「アート散策：まなざしに宿る強い意志」『徳島新聞』2026年4月18日

[メディア出演]
テレビ番組（BSフジ）「ブレイク前夜～次世代の芸術家たち～＃237」2020年10月20日
テレビ番組（NHK）「ザ・バックヤード 知の迷宮の裏側探訪」2023年7月12日